

Ⅱ 予算の概要

地方公営企業会計の予算は、「収益的収支」と「資本的収支」の2本建てとなっています。

1 電気事業

①収益的収支予算（事業の管理や運営に関する収支）

（単位 千円）

項 目	R 5当初	R 4当初	増 減	説 明
営業収益	1,789,574	1,780,722	8,852	電力料収入
財務収益	299	548	△ 249	受取利息
そ の 他	39,968	76,907	△ 36,939	
収益的収入 (a)	1,829,841	1,858,177	△ 28,336	
営業費用	1,561,341	1,575,321	△ 13,980	人件費、修繕費等
財務費用	635	1,104	△ 469	支払利息
そ の 他	88,315	35,590	52,725	
収益的支出 (b)	1,650,291	1,612,015	38,276	
収支差引 (a-b)	179,550	246,162	△ 66,612	
消費税資本的収支調整額	78,130	148,599	△ 70,469	
純 利 益	101,420	97,563	3,857	

※脱炭素社会の実現に向けて、水力発電の供給力向上や、「やまぐち維新でんき」による再生可能エネルギーの利用拡大などの取組を着実に推進することにより、電力料収入の確保につなげ、安定的な経営を維持しています。

②資本的収支予算（施設の建設や改良などに関する収支）

（単位 千円）

項 目	R 5当初	R 4当初	増 減	説 明
企 業 債	0	0	0	
資本剰余金	1	1	0	
そ の 他	1,102,321	1,000,003	102,318	一般会計からの返済金
資本的収入 (a)	1,102,322	1,000,004	102,318	
建 設 費	566,000	839,000	△ 273,000	平瀬発電所建設事業等
改 良 費	308,904	909,399	△ 600,495	東部発電改良工事費等
償 還 金	20,421	28,398	△ 7,977	企業債償還金
そ の 他	3,101	3,101	0	
資本的支出 (b)	898,426	1,779,898	△ 881,472	
収支差引 (a-b)	203,896	△ 779,894	983,790	

■年間総販売電力量

令和5年度は、約1億5千4百万kWh（昨年度：約1億5千5百万kWh）を予定しており、発電した電力は電力会社を通じて県内の家庭や事業所に届けられます。
※標準的家庭の約5万世帯の年間使用量に相当

■予算の内訳

- ・収益的収入：主な収入は電力料（電気料金）です。
- ・収益的支出：発電所の管理や運転に要する経費です。
- ・資本的収入：一般会計貸付金返済金等です。
- ・資本的支出：発電施設の建設改良に要する経費等です。

2 工業用水道事業

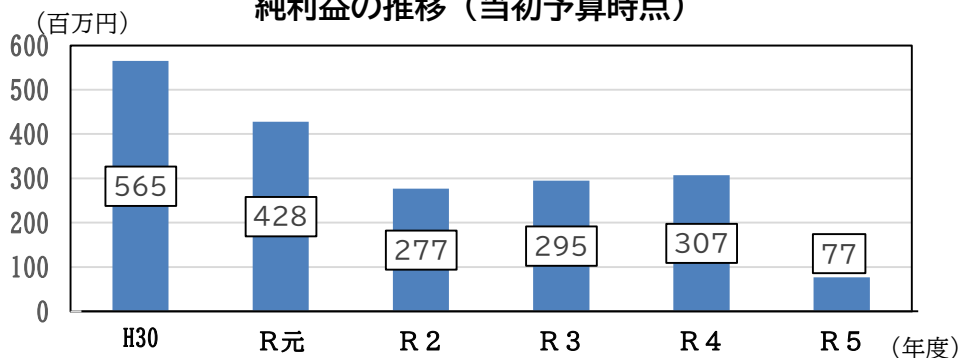
①収益的収支予算（事業の管理や運営に関する収支）

（単位 千円）

項 目	R 5当初	R 4当初	増 減	説 明
営業収益	6,595,549	6,618,469	△ 22,920	工水料金収入
営業外収益	495,551	513,605	△ 18,054	長期前受金戻入等
そ の 他	3	3	0	
収益的収入 (a)	7,091,103	7,132,077	△ 40,974	
営業費用	6,512,774	6,249,632	263,142	人件費、動力費、 修繕費等
営業外費用	187,648	177,743	9,905	支払利息等
そ の 他	10,003	10,003	0	
収益的支出 (b)	6,710,425	6,437,378	273,047	
収支差引 (a-b)	380,678	694,699	△ 314,021	
消費税資本的収支調整額	303,912	387,795	△ 83,883	
純 利 益	76,766	306,904	△ 230,138	

※燃料価格高騰に伴う電気代上昇等による営業費用の増加、水需要の減少に伴う工水料金収入の減少などによる大変厳しい状況の中、必要経費の絞り込みなどにより、年間支出を最小限に抑制し、純利益は76,766千円を確保しています。

純利益の推移（当初予算時点）



②資本的収支予算（施設の建設や改良などに関する収支）

（単位 千円）

項 目	R 5当初	R 4当初	増 減	説 明
企 業 債	1,090,000	1,150,000	△ 60,000	
資本剰余金	524,601	267,497	257,104	国庫補助金等
そ の 他	265,123	248,234	16,889	共同施設受託金等
資本的収入 (a)	1,879,724	1,665,731	213,993	
建 設 費	0	0	0	
改 良 費	3,798,824	4,563,152	△ 764,328	木屋川工水改良事業 厚東川工水改良事業等
償 還 金	1,151,974	1,186,215	△ 34,241	企業債償還金
そ の 他	11,519	11,519	0	
資本的支出 (b)	4,962,317	5,760,886	△ 798,569	
収支差引 (a-b)	△ 3,082,593	△ 4,095,155	1,012,562	

※資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額は内部留保資金で補てんします。

■年間契約水量

令和5年度は、約5億7千万 m^3 （昨年度：約5億7千万 m^3 ）で、県下約80ユーザーに供給する予定です。

※1日当たり約157万 m^3

■予算の内訳

- ・収益的収入：主な収入は工水料金です。
- ・収益的支出：工業用水道事業の管理や運営に要する経費です。
- ・資本的収入：企業債や補助金等です。
- ・資本的支出：工業用水道施設の建設改良に要する経費や企業債償還金等です。